

八居日として計算
いたため紛争とな

岐阜でセミナー 問題事例を解説

あおいニッセイ同和

「は、「入居日」
については短期解
損保(東京都渋谷区)
と岐阜商工信用組合(岐
阜市)が1月21日に開催
した岐阜市での介護事業
者向けセミナー「事例か
者向けセミナー」事例か
ら学ぶ管理者の事故対
応」においても、問題事
例の中でショートステイ
入所時のトラブルについ
て言及。同事例はショ
トステイへの入所の手続
き時に利用者が体調を崩
し、病院に救急搬送した
が入院の必要はないと診
断されたため、再び入所
しようとしたところ、シ
ョートステイ側から入所
を断られたという問題。
講師の安全な介護の山
田滋代表取締役は「本件
は予約をして来所した時
点で既に契約が成立して
いる。そのため、医師に
より在宅療養が不可能で
あり、入院が必要と判断
している。」



▲セミナーには約120人が来
場した

されれば自動的にキャン
セルとなるが、そうでな
ければショートステイ側
はサービスを提供する義
務があり、断ることはで
きない」と解説した。

即消費者被害救済
は今回の紛争につ
有料老人ホームは
員貸借と異なり、
サービスが重要であ
る者は契約締結時
内容のすべてをイ
るのは難しいた
り老人ホームは入
居権利について十分
に重要な情報を
提供しなければならない
と語す。

POINT!



法律事務所おか
きさま
外岡潤弁護士

「入居契約の段階で トラブルが起きる」

「兄が
弟の仲が悪く、『兄が
訪ねてきても居場所は
教えないでくれ』と念
を押される」などプラ
イベートな問題を抱え
ているケースもあると
いう。

また、毎月の施設利
用料を誰が実際に払う
かを決める際に、後見
人でもない息子が通帳
を預かっているような
場合だと使い込みがあ
り、あるいは息子
と連絡が取れなくなる
と途端にその利用者は
「不良債権製造機」と
化してしまう。
「入居契約の段階で
どこまで利用者家族の
プライバシーに切り込
めるか(情報を取
るか)という
分かれ道になる
ます。そのため
各事業所の管理者
が意識や観察力な
向上や、本部との
共有の意識などを
重
なり
ます」(外岡
潤弁護士)

2016/01/27掲載

トップあいちっ

2016年
年頭所感
抜粋順不同

住生活サービス パッケージ展開 マザラス(ミサワホーム グループ)



吉田肇代表取締役
今年、
これまでの
「地域包括
ケア」のベ
ースとなる「住まい」を
担う拠点として期待され
てきた「サ高住の大きな
転換点と考えています。

言い換えれば、より地域
特性に応じた次世代に向
けての「まちづくり」を
視野に、医療介護連携型
に加えて従来型の介護施
設より「普通の住まい」
に近いものを提供してい
くことにも軸足を置きな
がら、「住まいと住替え」
といった住生活に関わる
サービスのパッケージ展
開していくことを住宅メ
ーカー出身の介護運営企
業の役割として貢献して
いきたいと思えます。

国・業界・企業 三位一体で対応 アスパートナース



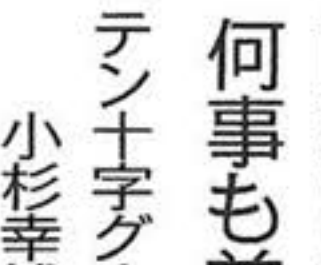
植村健志代表取締役
介護報酬
のマイナス
改定、建築
費の高騰、
採用コストの上昇などの
逆風の中でも、皆さまの
おかげで順調に運営をさ
せて頂いております。感
謝申し上げます。業界で
は、虐待を始めとするサ
ービスの質や組織体制の

問題、事業効率化に向け
ての介護ロボット・IT
活用・外国人登用なども
議論されています。業界
や現場に変革が起きてい
ます。引き続き、国・業
界・事業会社が一つにな
って顧客のニーズに応え
お客様と働くスタッフの
笑顔を増やすことに尽力
したいと考えております。



は現在「3
K」職場で
す。きつい、
汚い、危険

困難にも負けず 何事も前向きに テン十字グループ



葛飾に開
店して40年
経ちます。
その中で、
最も辛かったのが昨年で
す。お世話になった方が
亡くられたり、病気に
なられたり、仕事をさせ
て頂いている会社が吸収
合併になったり。弊社も
前年比10%ダウンでし
た。お正月早々、薬を
買に行った薬局の駐車場
に『前向きでお願いしま
す』との告知。福の神か
観音様に『お告げ』を頂
いた様な気持ちになりま
した。ともかく何事も『前
向き』に行こうと思いま
す。人生って意外な所に
『ヒント』があるのかも
しれませんね。



小杉幸博代表取締役
葛飾に開
店して40年
経ちます。
その中で、
最も辛かったのが昨年で
す。お世話になった方が
亡くられたり、病気に
なられたり、仕事をさせ
て頂いている会社が吸収
合併になったり。弊社も
前年比10%ダウンでし
た。お正月早々、薬を
買に行った薬局の駐車場
に『前向きでお願いしま
す』との告知。福の神か
観音様に『お告げ』を頂
いた様な気持ちになりま
した。ともかく何事も『前
向き』に行こうと思いま
す。人生って意外な所に
『ヒント』があるのかも
しれませんね。



形山昌樹代表取締役
本年は、
継続の先に
ある発展の
ための次の
一手を形にする、攻めの
一年にしたいと考えてお
ります。昨年は、船橋市
認知症高齢者グループホ
ーム連絡会の活動を通し
て、スタッフ確保の取り
組みや、障害者支援事業
者との共同事業に取り組
みました。また、地域の
方をお招きして認知症力
フェを開催し地域の高齡
化と向き合う機会にも恵
まれました。そこから得
られた人と地域との繋が
りを土台にして、本年は
高齢者の雇用や就労支援
など新たな課題にも取り
組み、民間企業としての
強みを生かした多様な事
業に挑戦して参ります。

採用コストの上昇などの
逆風の中でも、皆さまの
おかげで順調に運営をさ
せて頂いております。感
謝申し上げます。業界で
は、虐待を始めとするサ
ービスの質や組織体制の
問題、事業効率化に向け
ての介護ロボット・IT
活用・外国人登用なども
議論されています。業界
や現場に変革が起きてい
ます。引き続き、国・業
界・事業会社が一つにな
って顧客のニーズに応え
お客様と働くスタッフの
笑顔を増やすことに尽力
したいと考えております。